

1 第2次計画「めざす県民の姿の設定」

第2次計画では、食育の理念に基づき、県民が自ら実践していく「めざす県民の姿『5つの目標』」と、その達成のために各関係者等が実施する食育の総合的な推進についての「8つの基本的施策」を提示し、食育を推進してきました。

(1) 5つの目標

- ① 食の重要性を理解し、健康な食を実践できる
- ② 楽しく食事をする習慣を身につける
- ③ 食の安全性を理解した行動ができる
- ④ 地域の伝統的な食文化を理解し、継承できる
- ⑤ 食と農と自然と生命のつながりを理解し、感謝の気持ちをもてる

(2) 8つの基本的施策

- ① 家庭、職場及び地域社会における食育の推進
- ② 学校、保育所、医療機関等における食育の推進
- ③ 生産者と消費者との交流の促進
- ④ 農林水産業の活性化及び農林水産業者への支援
- ⑤ 地産地消の促進
- ⑥ 食文化の継承のための支援
- ⑦ 食育の推進に関する普及啓発
- ⑧ 県民の意見の反映

(3) 達成度の判定

施策の成果や達成度を確認するため、第2次計画に12項目（目標年度：平成28年度）の指標（数値）を設定しました。これらの推進指標の達成状況と今後の課題は次のとおりです。

達成度の判定	◎	「現状値」が「目標値」を達成した場合
	○	「現状値」が第2次計画「策定時値」より前進した場合
	×	「現状値」が第2次計画「策定時値」より後退した場合
	△	「現状値」が第2次計画「策定時値」と変化がない場合
	—	「現状値」が把握できない場合



2 達成状況から見た今後の課題

(1) 目標1 食の重要性を理解し、健康な食を実践できる

① 肥満者の減少（20～60歳代男性の肥満者、40～60歳代女性の肥満者）

20～60歳代男性の肥満者の割合は高くなり、40～60歳代女性の肥満者の割合は、低くなりました。社会環境の変化に伴うライフスタイルの多様化、食生活の欧米化、運動不足といった生活習慣の変容など様々な要因が考えられます。ふだんから適正体重を維持することは、生活習慣病の予防や改善につながり、日頃から望ましい食生活を意識し、実践することが重要です。

指標項目	第2次計画策定時値	現況値	第2次計画目標値	達成度
肥満者の減少				
20～60歳代男性の肥満者	25.9% (1)	28.8% (2)	15%以下	×
40～60歳代女性の肥満者	21.1% (1)	19.7% (2)	17%以下	○

(1) H23保健医療課 (2) H28保健医療課

② 朝食欠食者の減少（3歳児、小学生、中学生、高校生）

③ 朝食欠食者の減少（20歳代男性・30歳代男性）

朝食欠食者の減少に向けた取組については、「食育推進基本計画」を始め、「ヘルスプランぎふ21」や学校における「食育プログラム」などでも一体的に取り組んできましたが、3歳児、小学生、30歳代男性は高くなりました。

特に、3歳児、小学生の朝食欠食については、保護者の影響も大きいことから、保護者（子供）に対し、朝食を毎日食べることは基本的な生活習慣を身につける観点から非常に重要であることなど、保護者（子供）・学校・関係者等が共有し、継続した取組を進めていく必要があります。

指標項目	第2次計画策定時値	現況値	第2次計画目標値	達成度
朝食欠食者の減少				
3歳児	4.7% (3)	5.3% (4)	0%	×
小学生	2.8% (5)	3.7% (6)	0%	×
中学生	6.5% (5)	6.4% (6)	0%	△
高校生	20.8% (7)	20.0% (8)	15%以下	○
20歳代 男性	29.6% (9)	18.2% (10)	15%以下	○
30歳代 男性	27.8% (9)	33.8% (10)	10%以下	×

(3) H23保健医療課 (4) H27保健医療課 (5) H23スポーツ健康課 (6) H27体育健康課
(7) H23保健医療課 (8) H27保健医療課 (9) H23保健医療課 (10) H28保健医療課

(2) 目標2 楽しく食事をする習慣を身につける

④ 朝食を家族とともに食べる人の増加（孤食でない割合）

⑤ 夕食を家族とともに食べる人の増加（孤食でない割合）

ライフスタイルが多様化し、家族そろって朝食をとることが難しくなっており、朝食を家族とともに食べる人の割合は、小学生75.8%、中学生57.4%と年齢が高くなるほど低くなっており、目標に近づいているとは言い難い状況です。

夕食を家族とともに食べる割合は、高校生で81.5%であり、第2次計画策定時より低くなっています。多様な暮らしに対応した楽しく食事をする食育を推進するために、各個人、家庭、企業が食事を一緒に食べることに向けて取り組んでいく必要があります。

家族との共食が難しい場合には、家族だけでなく地域や所属コミュニティの誰かと食べることや、「食べる」という行動だけでなく、買い物や食事の準備、食事の情報を交換する等食行動を共にする「共食」も重要であり、啓発をする必要があります。

指標項目	第2次計画 策定時値	現況値	第2次計画 目標値	達成度
朝食を家族とともに食べる人の増加（孤食でない割合）				
小学生	78.0% (1)	75.8% (2)	90%以上	×
中学生	56.9% (1)	57.4% (2)	70%以上	○
高校生	50.9% (3)	50.2% (4)	60%以上	×

(1) H23スポーツ健康課 (2) H27体育健康課 (3) H23保健医療課 (4) H27保健医療課

指標項目	第2次計画 策定時値	現況値	第2次計画 目標値	達成度
夕食を家族とともに食べる人の増加（孤食でない割合）				
小学生（6年生）	71.7% (5)	—	80%以上	—
中学生（3年生）	57.8% (5)	—	70%以上	—
高校生	83.6% (6)	81.5% (7)	90%以上	×

(5) H22スポーツ健康課 (6) H23保健医療課 (7) H27保健医療課

(3) 目標3 食の安全性を理解した行動ができる

⑥食品のリスクコミュニケーション事業への参加人数

⑦食品のリスクコミュニケーション事業に参加した人の理解度

岐阜県食品安全基本条例に基づき、県民の健康で安心できる食生活を確保するために、食品の安全の確保や県民の食品に対する安心感の向上等を推進しました。県民意識の高まりの中、食品のリスクコミュニケーション事業への参加人数や参加者の理解度については、目標をすでに達成しています。今後も正確で迅速な情報提供、消費者と生産者との交流に取り組んでいく必要があります。

指標項目	第2次計画 策定時値	現況値	第2次計画 目標値	達成度
食品リスクコミュニケーション事業への参加人数	2,520人 (1)	2,909人 (2)	1,800人	◎
食品リスクコミュニケーション事業に参加した人の理解度	89.2% (1)	98.1% (2)	90%以上	◎

(1) H23生活衛生課 (2) H27生活衛生課

(4) 目標4 地域の伝統的な食文化を理解し、継承できる

⑧学校給食における地場産物の使用の増加

⑨朝市・直売所の販売額

学校給食においては、安全で安心な食材の提供とともに郷土料理や伝統料理等を積極的に導入していることから、地場産物の使用割合は31.3%となっており、目標を達成しています。今後も供給体制を整え、「野菜・果物等」の活用について推進していきます。

また、朝市・直売所に対し、生産者の組織化や技術支援を行った結果、販売総額は目標額を達成しています。今後も、魅力ある店づくりを支援し販売額を伸ばしていく必要があります。

指標項目	第2次計画 策定時値	現況値	第2次計画 目標値	達成度
学校給食における地場産物使用 の増加	27.8% (1)	31.3% (2) (速報値)	30%以上	◎
朝市・直売所の販売額	108億円 (3)	138億円 (4)	130億円	◎

(1) H22スポーツ健康課 (2) H27体育健康課 (3) H22農産物流通課 (4) H27農産物流通課

(5) 目標5 食と農と自然と生命のつながりを理解し、感謝の気持ちをもてる

⑩ 食農教育の推進（食育推進ボランティアが実施する食農体験活動の回数）

⑪ 農林漁業体験の機会の増加（農林漁業体験施設数、農林漁業体験者数）

食農教育の推進における食育推進ボランティアが実施する食農体験活動の回数については、地域での食農教育が活発に展開されるようになり、第2次計画策定時よりも増加し目標を達成しています。

また、自然豊かな農村地域において、自然や農林漁業と親しみ、地域の人との交流を進めるグリーン・ツーリズムを推進し、農林漁業体験者数についても目標を達成しています。

指標項目	第2次計画 策定時値	現況値	第2次計画 目標値	達成度
食農教育の推進 食育推進ボランティアが実施 する食農体験活動の回数	176回 (1)	233回 (2)	193回	◎
農林漁業体験の機会の増加 農林漁業体験施設数	81施設 (3)	83施設 (4)	90施設	○
農林漁業体験者数	136,636人 (3)	184,420人 (4)	150,000人	◎

(1) H23農産物流通課 (2) H27農産物流通課 (3) H23農村振興課 (4) H27農村振興課

(6) その他：体制整備

⑫ 市町村食育推進計画の策定

市町村の食育推進計画の策定状況は、40市町村となり目標を達成しています。今後は全市町村策定をめざした支援を行うとともに、改定時期を迎える市町村に対する支援を行っていく必要があります。

指標項目	第2次計画 策定時値	現況値	第2次計画 目標値	達成度
市町村食育推進計画の策定	22市町村 (1) (52.4%)	40市町村 (2) (95.2%)	30市町村	◎

(1) H23保健医療課 (2) H28保健医療課



ぎふ食育キャラクター
なまずんちょ